

---

## 特別国民体育大会オープンウォータースイミング競技北海道予選会

---

- 1 主 催 (公財)日本スポーツ協会 (公財)北海道スポーツ協会
  - 2 主 管 (一財)北海道水泳連盟OWS委員会
  - 3 後 援 スポーツ庁 北海道 江別市教育委員会 (予定)
  - 4 期 日 6月25日(日)
  - 5 場 所 北海道立野幌総合運動公園総合体育館プール(50m/8レーン)
  - 6 競技方法  
(1) (公財)日本水泳連盟競技規則を準用する。  
(2) 競技は、特別国民体育大会北海道予選会競泳競技の自由形1500m・自由形800mタイムレース決勝にて行う。
  - 7 競技種目 男子は自由形1500m、女子は自由形800mとする。
  - 8 申 込  
(1) 資 格  
① 選手は(公財)日本水泳連盟競技者登録(2023年度)を完了者で中学生以上あること。  
② 選手が所属する団体(クラブ)も同様に団体登録が完了していること。  
③ 年齢の上限は設けないが、2009年4月1日以前に生まれた者とする。  
※ 中学生以下の参加者は保護者の同意書を必要とする。  
(2) 方 法  
① 申込は、特別国民体育大会北海道予選会競泳競技要項に準じて申し込むこと。  
② 申込は、男子は自由形1500m、女子は自由形800mを必ずエントリーすること。  
② 参 加 料 1種目 2,300円  
(3) 締切日  
① Webエントリー 5月24日(火) 正午締切  
② 書類の申込 5月25日(水) 正午必着 ※書類の遅着は認めない
  - 9 国体予選について  
(1) 特別国民体育大会に出場を希望する者および希望者の所属する参加登録団体の監督等(監督・コーチ(いずれか1名))は「国民体育大会参加申込書」を提出しなければならない。また、ふるさと選手(大学生)「ふるさと登録届」も併せて提出すること。  
(2) 特別国民体育大会に出場を希望する者はおよび希望者の所属する参加登録団体の監督等(監督・コーチ(いずれか1名))は、「(公財)北海道スポーツ協会納入金」一人2,500円を納入しなければならない。  
※ 競泳競技とOWS競技を重複して出場を希望する者および監督等の「(公財)北海道スポーツ協会納入金」は1競技として、一人2,500円を納入すること。  
※ 申込書の未提出および納入金の未納入は、選考の対象にならない。
  - 10 特別国民体育大会水泳競技大会OWS競技について  
(1) 期 日 9月18日(月)  
(2) 会 場 鹿児島・屋久島特設OWS競技場  
(3) 参加資格、競技種目  
① 各都道府県の参加は、監督1名、選手2名(男女各1名以内)計3名とする。  
② 参加する選手は、2009年4月1日以前に生まれた者。  
③ 競技種目は、男子5km・女子5kmとする。
  - 11 その他  
(1) 本大会は、決勝競技のみ一般観客の入場を許可する。ただし、決勝(タイム決勝含)競技出場者の関係者1名限定とする。入場の際は、受付にてADカードの発行手続きを行なうこと。  
(2) 本大会期間中に駐車場を利用する場合は、施設係員の指示に従って駐車すること。
- 

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業



## ■特別〔2023年度〕国民体育大会水泳競技大会 北海道派遣選手等選考基準

- 1 派遣監督・支援コーチ及び選手は、選考委員会で決定する。
- 2 監督・支援コーチは、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(有資格者)から選考する。
- 3 選手は、正式に報告された競技結果に基づき、北海道代表としての資格、記録、得点、適正等を審査し選考する。
- 4 競泳・飛込・アーティスティックスイミング・オープンウォータースイミングとも、特別国民体育大会水泳競技大会北海道予選会へのエントリーを条件とする。
- 5 競泳競技
  - (1) 選考対象記録は、少年A・Bについては、2023年4月2日～7月23日の公式大会記録(長水路)とする。成年については、7月27日に出場種目を決定し、本エントリーで派遣選手を決定する。
  - (2) 個人種目は、別記(公財)日本水泳連盟の定める参加標準記録を突破した、当該種目の上位者から選考する。
  - (3) 高校1年生は、少年A種別で参加することが出来る。その場合、全ての種目を少年A種別で参加することになる。ただし、少年女子400m自由形はAB共通種目のためこの限りではない。
  - (4) リレー種目の選考について
    - ① 4名の合計が派遣記録を突破(1/100まで比較する。同タイムを含む。)した場合は、選考対象とする。  
※リレーの派遣記録は北海道独自のものであり、前年度本大会の12位を参考に作成する。
    - ② 個人種目に参加しないリレー要員は、男女各5名・合計10名までとするが、各種別の参加数は10名を超えてはならない。
    - ③ 交代要員
      - ア 各リレー種目において、交代要員1名を選考することができる。
      - イ 交代要員は上記アに該当する者であることを要すが、その資格は(公財)日本水泳連盟の最終エントリー期日までのものとする。
  - (5) (公財)日本水泳連盟が定める出場制限について
    - ① 参加人数は、監督2名、選手42名(男子24名以内、女子23名以内)計44名以内で編成する。
    - ② 予備エントリーの総数が参加人数の定数を超えた場合は、(公財)日本水泳連盟が調整を行うため、選考選手が出場できない事もある。
- 6 飛込競技
  - (1) (公財)日本水泳連盟の指定する競技会において、標準点を突破した者から選考する。ただし、(公財)日本水泳連盟が参加人数の調整を行うため、選考選手が出場できない事もある。
  - (2) 参加人数は、監督1名、選手は各種別1名(成年男女、少年男女)の4名以内とする。
- 7 アーティスティックスイミング競技
  - (1) 特別国民体育大会北海道予選会の競技結果で選考する。
  - (2) ルーティンセット得点30%+テクニカルルーティン得点70%=138点以上を基準として選考する。
  - (3) 参加人数は、監督1名、選手3名(交代要員を含む。)以内とする。
- 8 オープンウォータースイミング競技
  - (1) 参加する選手は、2008年4月1日以前に生まれた者。
  - (2) 資格は、特別国民体育大会予選会において下記の標準記録を突破した者。また、2022年以降、日本選手権、認定大会、国際大会において5Km以上の競技に参加し完泳した者。

・女子	800m自由形	長水路	9:40.00	短水路	9:30.00
・男子	1500m自由形	長水路	17:00.00	短水路	16:45.00
  - (3) 参加人数は、監督1名、選手2名(男女各1名以内)計3名とする。
  - (4) 選手選考は、選考対象競技会での順位・記録等を総合的に判断して選考する。